

【共同代表】



岩永 清邦
認定NPO法人地球市民の会 事務局長



鈴木 宣雄
NPO法人 佐賀県CSO推進機構副代表



山田 健一郎
公益財団法人佐賀未来創造基金代表理事

拠点情報

✓ 本部事務所
佐賀市唐人二丁目5番15号 TOJIN館

✓ 佐賀災害支援研修センター
佐賀県杵島郡大町町大町2071-4
(大町町災害支援拠点ソレイユ内)



✓ 傍楽庵（サテライトオフィス）
佐賀県鹿島市浜町2660番地

協定自治体・団体 (2024年1月現在)



賛同団体 (2024年2月現在・順不同)

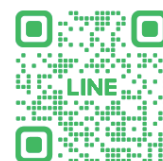
認定特定非営利活動法人地球市民の会 / だいでんいっしょプロジェクト / 一般社団法人ユニバーサル人材開発研究所 / 青い鳥保育園 / 多久孔子の里獅子舞 / 佐賀ユネスコ協会 / ハビたく / 特定非営利活動法人佐賀県 CSO 推進機構 / 公益財団法人佐賀未来創造基金 / 一般社団法人文化・芸術の泉 アール・フォンテヌ / 公益社団法人 Civic Force / i-くさのねプロジェクト / 学校法人旭学園佐賀女子短期大学 / AAR JAPAN 佐賀事務所 / 公益財団法人佐賀県国際交流協会 / 絆伝心プロジェクト / 認定 NPO 法人日本レスキュー協会 / NPO 法人おせっかい工房咲風里 / Bright Future Saga / NPO 法人空家・空地活用サポート SAGA / (株) 佐賀日化サービス / 公益社団法人 ON THE ROAD / 佐賀ファシリテーション・カフェ / 日本防災士会 佐賀県支部 / 佐賀小児在宅支援ネットワーク / NPO 法人さが市民活動サポートセンター / 認定 NPO 法人ピースウィンズジャパン / 特定非営利活動法人つなぎレンガ座 / 佐賀レスキューサポート・バイクネットワーク / かしま防災サポーターズクラブ / ボランティア DIWA / 一般社団法人佐賀県建築士会 / 一般社団法人 SINKa / OKBASE 代表 岡部由紀夫 / 温暖化防止ネット / 真如苑 / 連合佐賀 / 佐賀建設労働組合 / 日新こども園 / 株式会社ナチュラルライフ らいふ薬局 / 学校法人永原学園 西九州大学短期大学部 / NPO 法人 ソシオの杜 / 一般社団法人おもやい / 認定 NPO 法人佐賀県難病支援ネットワーク / 認定 NPO 法人市民福祉団体全国協議会 九州支部 / 特定非営利活動法人 佐賀中部障がい者ふくしネット / 社会福祉法人大空福祉会ワークピア天山 / 独立行政法人国際協力機構九州センター (JICA) / 社会福祉法人 さん愛 / 認定特定非営利活動法人 スチューデント・サポート・フェイス / 特定非営利活動法人ジャパンハート / 一般社団法人日本カーシェアリング協会 / 特定非営利活動法人 CSO かんざき / 市民ネットワーク「いまり」 / NPO 法人 よこそ小城 / PublicGate / 世界平和統一家庭連合平和ボランティア隊 Upeace 佐賀 / 一般社団法人ピースポート災害支援センター / ま・まんでい / 縁ジョイ防災 / 天理教佐賀校区災害救援ひのきしん隊 / Clean Earth More Beautiful / とす防災の輪とて

県内外の被災地へ 必要な資源をつなぐ



ご連絡先

一般社団法人 佐賀災害支援プラットフォーム
〒840-0813 佐賀市唐人二丁目5番15号 TOJIN館
TEL 070-8801-0260
E-mail : info@s-spf.com URL : https://s-spf.com/



誰一人取り残さないために、有事の際はもとより、平時から行政・社協・県内外の支援団体・企業との顔の見える関係づくり、協力連携体制の構築を進めています。



私たちは、被災地支援のためにアクションを起こしたい佐賀県民または同県に所縁のある者が、それぞれに活動をし、その情報交換や協力をするために集った「想いのプラットフォーム」です。

県内外の被災地域へ、人・もの・資金を仲介する活動を行っています。



SPF の主な活動



葉隠会議（情報共有会議）

県内外の団体の情報を一元化し、被災地住民の混乱を避け、支援が円滑にできるように、有事・平時問わず被災地の状況、支援団体の活動状況を共有しています。



佐賀災害支援研修センターの運営

県内の行政・社協・CSO等の繋がりを強め、災害支援のエキスパートや地域の自主防災組織の育成と、防災・減災意識を高めることを目的に研修やネットワークづくりを行っています。



各市町での三者連携（市町・社協・CSO）の推進

佐賀県を3ブロック（西部・中部・東部）に分け、ブロックごとの市町村域を越えた連携の仕組みを構築していきます。



研修会の開催

内部の専門的な能力の向上や、企業・行政・団体同士の連携強化および啓発等のための研修会を開催しています。



支援・マッチング

寄付、物資、ボランティアなど、支援が必要な方と支援をしたい方・団体とをつなぎ、被災地の復旧・復興に寄与します。



助成事業

災害支援活動を行う地域のCSOに対し助成金を交付し、被災者の方々が安全に、1日でも早い復興を成し遂げられるよう支援します。

平時の動き

平時は、災害時に連携が必要となる各主体との連携づくりを行い、顔の見える関係性の構築を進めています。

また、地域住民等への災害・防災に関する研修を年間通して実施し、地域の自主防災のポテンシャル向上を進めています。

Peacetime



■佐賀災害基金の設置

関連団体（公財）佐賀未来創造基金と協働し、有事の際にすぐに支援活動を開始できるよう「佐賀災害基金」を設置、寄付募集を行っています。



■市町・企業等との協定推進

自治体、団体、企業等との災害支援に関する協定を推進し、有事の際に各主体がどのような支援が必要になるか、どのような支援ができるのかのコミットメントを確立します。（本書裏表紙参照）



■セントラル倉庫

関連団体 佐賀県食でつながるネットワーク協議会、さが・こども未来応援プロジェクト実行委員会の協働で運営するセントラル倉庫を佐賀女子短期大学内に設置。寄付食材等の管理並びに、必要な時に必要な所へ物資支援ができる体制を構築しています。



有事の動き

有事の際は、すぐに関係団体と連携を取り、情報共有葉隠会議を運営し、SPFが文字通り「プラットフォーム」として被災状況・ニーズ・活動等の情報整理、並びに資源調達、支援のコーディネートなどを実施します。



■クラウドファンディング

発災時、関連団体の（公財）佐賀未来創造基金と協働して、GCF（ガバメントクラウドファンディング）プロジェクトを立ち上げ、ふるさと納税の制度を使っての寄付募集を行います。

また、Amazonでのオンラインショッピングで被災地に必要な物資を届ける「Smart Supply」を開設し、現場のニーズに合わせて運用します。

そのほか、Yahoo!ネット募金など、活用できる有用な資源調達プラットフォームにも都度取り組んでいます。

自治体・社協・企業の皆様へ【ご支援のお願い】

SPFでは、どの地域においてもどんな災害が起ころうと、迅速に緊急支援を行い、一日でも早い復旧・復興ができるよう日々活動しています。そのためには、各主体様との連携や物資をはじめとするご寄付・ご支援が必要です。それぞれの主体様の可能な範囲でのご支援をよろしくお願いいたします。連携や支援の内容についてご不明な点やご相談がありましたら、ぜひご相談いただけましたら幸いです。

佐賀災害支援プラットフォームへのご寄付をお願いいたします。

ふるさと納税の制度を利用したご寄付に対応しています。▶<https://bit.ly/3k9wSJs>



※総務省の通達により、佐賀県民からのふるさと納税寄付に対しては、返礼品をお届けすることができません。予めご了承ください。